



2023年11月9日

各 位

会社名 クラボウ（倉敷紡績株式会社）  
代表者 取締役社長 藤田 晴哉  
（コード番号 3106 東証プライム市場）  
問合せ先責任者 経理部長 濱口 清  
（TEL 06-6266-5188）

### 2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異及び 剰余金の配当（中間配当）並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2023年8月9日に公表いたしました2024年3月期の第2四半期連結累計期間業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は2023年11月9日開催の取締役会において、下記のとおり2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想数値と実績値との差異について

(1) 2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 68,500	百万円 1,900	百万円 2,300	百万円 1,400	円 銭 74 41
実績(B)	72,653	3,877	4,525	2,522	134 06
増減額(B-A)	4,153	1,977	2,225	1,122	
増減率(%)	6.1	104.1	96.7	80.1	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	72,043	3,405	4,647	3,264	167 23

#### (2) 差異の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、当初計画に比べ繊維事業でカジュアル衣料の販売が増加したことや、環境メカトロニクス事業でも半導体洗浄装置の大型案件の前倒し売上があったことなどから、売上高及び各利益とも前回予想を上回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、資源価格の高止まりや円安の進行、個人消費の伸び悩みなど、引き続き不透明な状況が続くと想定されることに加えて、第2四半期連結累計期間に前倒しによる売上が多く計上されたこともあり、現時点では2023年8月9日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2023年8月9日公表)	前期実績 (2023年3月期中間配当)
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	40円00銭	35円00銭	35円00銭
配当金総額	756百万円	—	673百万円
効力発生日	2023年12月1日	—	2022年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 2024年3月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 35.00	円 銭 35.00	円 銭 70.00
今回修正予想		40.00	80.00
当期実績 (2024年3月期)	40.00		
前期実績 (2023年3月期)	35.00	35.00	70.00

(3) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する配当を企業の最重要課題の一つであるとの認識に立ち、継続的・安定的な利益還元を基本としております。配当決定に際しましては、収益状況、企業体質、配当性向等を総合的に勘案し、中・長期的な観点から決定していく方針であります。

上記基本方針に基づき、中間配当につきましては、1株当たり40円（前回予想に対して5円の増配）とし、期末配当予想につきましても1株当たり40円（前回予想に対して5円の増配）に修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上